

# 和し 鍛え 学ぶ

本日、天気に恵まれて無事体育祭を行うことができました。最後まで生徒の姿を応援してくださった保護者の皆様、お忙しい中お越しくださったご来賓の皆様、ありがとうございました。



## 第40回体育祭～プライド・煌き・証～

雨が予想された体育祭でしたが、奇跡が起きました。日差しにも恵まれた良い天気になりました。

今年の体育祭スローガンは「一蓮托生」でした。一蓮托生という言葉には「どんな時も一緒にいよう」「運命をともにしよう」という意味があります。練習を積み重ねる中で「うまくいかない」「もうできない」と思った場面もあったかもしれません。それでも声を掛け合い、全員で飛び、バトンをつなぎ、皆さんは今、クラスや学年の仲間とここにいます。

42回生。1年生にとっては中学校で初めての体育祭でした。今年は学年演技はありませんでしたが、長縄やりレー、学年競技、そして学級での応援などを頑張りました。先輩たちの姿を見て、中学校の体育祭の雰囲気を味わうことができたのではないでしょうか。1年生のスローガンである「プライド」をこれからも大切に、行事で学んだことを学校生活に生かしてください。

41回生。2回目の体育祭でした。学年の先生と仲間で取り組んだ「晴耕雨奇～Ray of hope～」の演技。7色のフラッグが運動場に美しくひらめきました。「晴耕雨奇」という言葉は「晴でも雨でもよい景色」という意味です。うれしい時も、苦しい時も、つらい時もこれからも41回生みんなで力をあわせて「Ray of hope=希望という名の光」を求めて、煌めく姿をたくさん見せてください。

そして、40回生。今年の体育祭は創立から40年目の、第40回体育祭でした。皆さんが熱い思いで取り組んだ「真剣証舞」。その姿、その取組、真剣なまなざしに、確かな成長の証をみました。先日の音楽フェスティバルでも見せてくれた最高学年としての揺るぎない力、真剣で熱い姿、「学年の力の結集」をこの体育祭でもたくさん見せてくれました。さんは誇れる学年です。自慢の40回生です。卒業まであと半年、後輩に多くのものを残せるように、これからも証学年として更なる確かな証を求めて日々の時間を大切にしてください。

全校の皆さん。今日は皆さんとともに心躍る時間、心に残る感動的な瞬間をたくさん分かちあうことができました。これからもみんなで末中を盛り上げて頑張っていきましょう！



